

令和7（2025）年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会
講習・試験免除適応コース申請について

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会講習・試験免除適応コース（以下、「免除適応コース」）は、年度ごとの申請が必要です。令和7（2025）年度に免除適応コースの承認を希望する大学院・大学・専門学校（以下、学校）は、以下のとおりご申請ください。

- ※ 令和6（2024）年度まで免除適応コースとして承認されている学校のうち、令和7（2025）年度に授業を開講しないコースを有する場合にも、受講完了申請を行う可能性がある学生が在学する場合は、引き続き申請が必要です。
- ※ 令和7（2025）年度に授業を開講せず、今後も受講完了申請を行う可能性のある学生が在学しない場合は、「申請辞退届」をご提出ください。

目次

1. 概要	1
2. 資料様式	4
3. 申請書類作成方法	5
4. コース別の注意事項	6
(1) 共通科目	6
(2) 専門科目コースのカリキュラムの改定(移行)	7

1. 概要

(1) 提出方法

書類は紙媒体および電子媒体でご提出ください。

※電子媒体は、暗号化されたクラウドストレージを利用するなど、個人情報保護等のセキュリティ対策を十分に施してご提出ください。

【提出先住所】

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 11階

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部 免除適応コース担当

【提出先メールアドレス】

tekiou@japan-sports.or.jp

【件名】

令和7年度 JSPO 免除適応コース承認申請(認定校 ID 学校名)

例) 令和7年度 JSPO 免除適応コース承認申請(U000 JSPO 大学)

「アスレティックトレーナーコースは、次の宛先へご提出してください」

【提出先住所】

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 11階

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部 アスレティックトレーナーコース担当

【提出先メールアドレス】

at@japan-sports.or.jp

【件名】

令和7年度アスレティックトレーナーコース承認申請

(2) 提出期限

新規申請：令和7(2025)年1月30日(木)必着

※ アスレティックトレーナーコースの新規申請は、
令和6(2024)年12月2日(月)～20日(金)の間にご提出ください。

継続申請：令和7(2025)年3月11日(火)必着

【新規申請と継続申請の違い】

	状況	コース全体	専門科目コース
1	免除適応コースの承認校として既に承認されており、令和6年度と同じコースを継続する	継続	継続
2	免除適応コースの承認校として新たに追加する ※令和6年度以前の新規校説明会への出席した実績が必須	新規	新規
3	免除適応コースの承認校として既に承認されており、専門科目コースを新たに追加する	継続	継続※

※ **新たに申請するコースがアスレティックトレーナーコース以外の場合：**

事前にコースを審査する競技団体等に申請内容をご確認ください。なお、新たに申請するコースの書類は、紙媒体・電子媒体ともに上記の「継続申請」の期限までに提出することができます。

新たに申請するコースがアスレティックトレーナーコースの場合：

上記の提出方法、提出期限をご確認ください。

(3) 申請後の流れ

① 書類の精査・修正

申請書類は、提出順に内容を確認し、不備があった場合や確認が必要な場合には当協会から各コースの担当者に電話またはメールでご連絡いたします。

提出が集中する3月中旬以降は、修正依頼のご連絡まで1か月程度かかる場合もございますので、予めご承知おきください。

② 承認通知

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成委員会にて免除適応コースとしての設置を審査し、承認された場合、新規申請は3月下旬頃、継続申請は7月中旬頃に承認通知をメールにてお送りする予定です。

2. 資料様式

- ・ 提出書類一覧は「令和7（2025）年度承認申請時提出書類一覧」をご確認ください。
- ・ 書類は以下の URL からダウンロードしてください。

URL：<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid929.html>

【令和7（2025）年度承認申請時提出書類一覧】

- ・ 様式1 コース全体申請書
- ・ 様式2 コースごとの鑑文
- ・ 様式3 科目内容対応表
- ・ 様式4 講師名簿
- ・ 様式5 講師個票（講師基準）
- ・ 様式6 【AM】別紙申請書
- ・ 様式7 AM 養成主任講師個票
- ・ 様式8 申請辞退届
- ・ AT 様式1 別紙申請書（旧カリキュラム）
- ・ AT 様式1 別紙申請書（新カリキュラム）
- ・ AT 様式2 アスレティックトレーナー専任教員個票（旧カリキュラム）
- ・ AT 様式1 アスレティックトレーナー専任教員個票（新カリキュラム）
- ・ 様式○アスレティックトレーナーコース講師名簿
- ・ 様式○アスレティックトレーナーコース講師個票
- ・ 様式○施設基準

※令和6（2024）年度申請から就任承諾書は廃止いたしました。

※必ず令和7（2025）年度版の様式をご使用ください。

URL：<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid929.html>

3. 申請書類作成方法

「令和7（2025）年度承認申請時提出書類一覧」のとおり、申請するコースごとに、必要書類一式を揃えてご提出ください。

※複数のコース申請を行う場合、コース全体申請書は、1部にまとめてご提出ください。

※共通科目と専門科目で共通するシラバスや講師個票がある場合にも、それぞれのコースごとに必要書類を揃え、ご提出ください。

※専門科目（ジュニアスポーツ指導員、アシスタントマネージャー、アスレティックトレーナー以外）については、必要書類②～⑦の写しをコースごとにご提出ください（原本と写しの合計2部）。

（例）共通科目Ⅲコース、ジュニアスポーツ指導員コースおよびスポーツプログラマーコースを申請する場合

	共通科目Ⅲコース	ジュニアスポーツ指導員コース	スポーツプログラマーコース
① コース全体申請書	まとめて1部		
② 変更点一覧（様式指定なし）	コースごと	コースごと	コースごと
③ コースごとの鑑文 ※注1	コースごと	コースごと	コースごと
④ 科目内容対応表	コースごと	コースごと	コースごと
⑤ シラバス（様式指定なし）	コースごと	コースごと	コースごと
	※複数のコースで共通するシラバスがある場合でも、それぞれのコースに添付が必要		
⑥ 講師名簿	コースごと	コースごと	コースごと
⑦ 講師個票	コースごと	コースごと	コースごと
	※複数のコースで、共通する個票がある場合でも、それぞれのコースに添付が必要		
⑧ ②～⑦の写し（1部） ※注2	不要	不要	必要

※注1 ⇒様式集の中に、コースごとの鑑文がございましてご使用ください。

※注2 ⇒ジュニアスポーツ指導員コース、アシスタントマネージャーコース、アスレティックトレーナーコース以外の専門科目が対象です。当該競技団体にて精査を行いますので、②～⑦の写し（コピー1部）をコースごとにご提出ください。

【書類提出のイメージ】

共通科目Ⅲコース（コースごとに書類をまとめる）

共通科目と専門科目で、共通する⑥、⑦の書類がある場合についても、それぞれのコースごとに添付が必要

②変更点一覧 ③コースごとの鑑文 ④科目内容対応表 ⑤シラバス ⑥講師名簿 ⑦講師個票

ジュニアスポーツ指導員コース（コースごとに書類をまとめる）

共通科目と専門科目で、共通する⑥、⑦の書類がある場合についても、それぞれのコースごとに添付が必要

②変更点一覧 ③コースごとの鑑文 ④科目内容対応表 ⑤シラバス ⑥講師名簿 ⑦講師個票

①コース全体申請書

4. コース別の注意事項

(1) 共通科目

①共通科目カリキュラム・養成主任

- 旧カリキュラムでの申請は受け付けません。
- 承認申請にあたっては、養成主任（コーチデベロッパー）を新規申請年度・申請コースに応じて、下表に定める年度以降は、各コースに1名以上配置してください。

※今回の申請も含め、養成主任（コーチデベロッパー）の配置が間に合わない場合は、JSP0事務局担当までご相談ください。

【配置義務付け開始年度】（2024年10月時点）

新規申請年度	共通科目Ⅰ	共通科目Ⅱ	共通科目Ⅲ
～2023年度	令和10(2028)年度*	令和9(2027)年度	令和7(2025)年度
2025年度	令和10(2029)年度*	令和10(2029)年度	令和8(2027)年度

*養成主任（コーチデベロッパー）の養成状況によって令和7(2025)年度までに決定します。

②共通科目内容対応表

作成にあたっては、特に以下の点にご注意ください。

- 申請する共通科目コースの内容を、様式右上部分のプルダウンで選択してください。
（旧カリキュラムでは「共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲコース」や「共通科目Ⅰ+Ⅱコース」と表現していましたが、新カリキュラムでは「共通科目Ⅲコース」や「共通科目Ⅱコース」と表現します。）
- 「コーチングを理解しよう」「グッドコーチに求められる医・科学的知識」「現場・環境に応じたコーチング」それぞれの区分ごとに対応する内容を記載してください。共通科目内容の詳細は、リファレンスブックや「様式3 科目内容対応表」内の「【新】共通科目（参考）」のシートをご覧ください。一つの講義が区分をまたいで対応することも可能です（例：コーチング論にて「コーチングを理解しよう」20時間、「現場・環境に応じたコーチング」10時間を対応）。
- 申請する共通科目コースに応じて、総時間数と「コーチングを理解しよう」の時間数が以下の時間数を超過しているかご確認ください。

コース	総時間数	コーチングを理解しよう
共通科目Ⅰ	45時間	16時間
共通科目Ⅱ	135時間	46時間
共通科目Ⅲ	150時間	51時間

*「グッドコーチに求められる医・科学的知識」「現場・環境に応じたコーチング」の最低時間数は設定しませんが、極端な偏りがないよう、ご配慮ください。

*特に「コーチングを理解しよう」の共通科目内容における講義については、アクティブ・ラーニング形式を活用することをお願いいたします。

【参考】

公認スポーツ指導者養成講習会共通科目コース免除申請 科目内容対応表		【共通科目Ⅲコース】			
共通科目内容	免除申請内容				
	講義名	担当教員	時間(h)	時間計(h)	備考
コーチングを理解しよう 1. コーチングとは 2. コーチに求められる役割 3. コーチに求められる知識とスキル 4. 対他者力を磨こう 5. 対自己力を磨こう 6. スポーツの意義と価値 7. スポーツの価値を守るスポーツ権 8. スポーツの自決・ガバナンスとコンプライアンス 9. 暴力・ハラスメントの根絶 10. スポーツのインテグリティ 11. スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任 12. スポーツ休職 13. スポーツ倫理 14. 時代をリードするコーチング	コーチング論 スポーツ社会学 スポーツ心理学	体協一部 体協二部 体協花子	20 20 12	52	
グッドコーチに求められる医・科学的知識 1. スポーツトレーニングの基本的な考え方と理論体系 2. 体力のトレーニング 3. スキルトレーニング 4. 心のトレーニング 5. スポーツと栄養 6. スポーツに関連する医学的知識 7. アンチドーピング	トレーニング学 スポーツ医学 スポーツ栄養学 スポーツ心理学 生理学 コンディショニング論	体協三部 体協四部 体協華子 体協花子 体協四三 体協和子	12 16 14 6 4 10	62	
現場・環境に応じたコーチング 1. コーチング環境の特徴 2. ハイパフォーマンススポーツにおける今日的なコーチング 3. スポーツ組織のマネジメント 4. 障がい者とスポーツ	コーチング論 スポーツ経営学 障害者スポーツ論	体協一部 体協二部 体協太郎	10 22 6	38	
合計				152	

(2) 専門科目コースのカリキュラムの改定（移行）

一部の専門科目コースでは、カリキュラムの改定等が実施（予定含む）されています。改定内容やスケジュール等に関しては、日本スポーツ協会や専門科目コースの審査団体（中央競技団体等）から順次ご連絡します。

【現時点の実施内容】

《日本スポーツ協会が審査する専門科目コース》

- ・ ジュニアスポーツ指導員 ⇒ 変更内容通達済み（移行期間 2019～2022 年度）
 - ・ アスレティックトレーナー ⇒ 変更内容通達済み（移行期間 2023～2026 年度）
- ※2027 年度からカリキュラムが完全移行となります。

《日本スポーツ協会以外が審査する専門科目コース》

- ・ バドミントンコーチ1・2
→2023 年度から新規コースとして追加されました。詳細は日本バドミントン協会にお問い合わせください。
- ・ 水泳(競泳)コーチ3
→2023 年度からカリキュラムが変更となりました。詳細は日本水泳連盟にお問合せください。

その他の専門科目コースも変更検討中のものがございます。お急ぎの確認が必要な場合は、専門科目コースの審査団体にお問い合わせください。

問合せ先

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部

tekiou@japan-sports.or.jp

アスレティックトレーナーコース申請書についてはアスレティックトレーナーコース担当へ

at@japan-sports.or.jp

5. 個人情報の取り扱いについて

本申請にてご提出いただく講師等の個人情報については、個人情報保護法に基づき、利用目的をお伝えいただくとともに各申請校を通じて当協会に提出される旨、候補者ご本人に同意いただく必要がございます。

提出にあたり、ご本人に対し以下の内容をお伝えいただき同意を得ていただくようお願いします。

- ・ 個人情報は、貴校を通じて日本スポーツ協会に提出される旨
- ・ 個人情報を、日本スポーツ協会において以下の目的で利用する旨

- (1) 指導者養成講習会 講習・試験免除適応コースの審査
- (2) その他、講習・免除適応コースの運営にあたっての各種確認

※日本スポーツ協会の個人情報保護方針は、以下の URL をご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

※上記以外に貴校が個人情報を独自に利用する場合は、その利用目的・範囲をお示しの上、同意を得てください。

なお、取得した個人情報は、審査のため、業務請負業者（以下「請負業者」といいます）に取扱を委託します。なお、当協会と業務請負業者は、個人情報の取扱いに関する契約を締結し、当協会が適切な管理・監督を行います。その他法令に基づく場合を除き、第三者へ提供することはありません。